2025-2026
週 報

ＲＩ会長　フランチェスコ・アレッツォ
ＲＩテーマ　『よいことのために手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD
地区ガバナー　坂口　孝
地区スローガン『ロータリアンは「行動人」でなければなりません。
皆さん、先ずは行動して下さい！』

国際ロータリー
第２５７０地区
狭山中央ロータリークラブ

会長 江原伸夫　会長エレクト 渡邉髙治　副会長 沼﨑正德　幹事 小島美恵子

事務所　〒350-1305 狭山市入間川１-24-48
ＴＥＬ: 04-2952-2277　ＦＡＸ: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp　ＨＰ: https://www.schuohrc.org
例会場　ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL: 04-2954-9595

［第３ｸﾞﾙｰﾌﾟ例会日：入間㈭ 所沢㈫ 飯能㈫ 新所沢㈫ 日高㈫ 所沢西㈫ 新狭山㈪ 所沢東㈭ 入間南㈫　狭山中央㈮］

第1411回（８月１日）例会の記録

点　　鐘	江原伸夫会長
斉　　唱	国歌斉唱・奉仕の理想
第２副ＳＡＡ	栗原会員　宮岡会員
出 席 報 告	出席向上委員会 若松泰誼委員長

会員数	出席者数	出席率
19 名	17 名	89.47 %

本日のお客様　沼﨑正德副会長

国際ロータリー第 2570 地区
第３グループガバナー補佐　髙橋和男 様
（所沢西 RC）

会長の時間

江原　伸夫　会長

本日は国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様にお越しいただいております。先月11日の例会にもオブザーバーとしてひっそりと会場の隅で目を光らせておられましたので、本日の内容と併せ、後ほど今後に向けてご助言とご指導をよろしくお願いいたします。

始めに、先週金曜日に今年度最初の家族同伴夜間例会が催されました。多くの方にご参加をいただきありがとうございました。ゲストとしてお越しいただきましたミスターモロー様の全員参加型のマジックショーは、人を引き寄せる話術は勿論、時折種明かしを披露してくださるものもありましたので、納得と笑顔の中、おかげさまでとても楽しい時間を過ごすことができました。お声がけ下さった田端プログラム委員長ありがとうございました。

今日は、後ほど髙橋ガバナー補佐からもお話があるかもしれませんが、先週火曜日に催された**第3グループの第2回会長幹事会について**報告させていただきます。

地区からの連絡事項
① マイロータリーの登録
② ロータリークラブセントラルへクラブ目標の入力
③ 地区LINEの登録

私の場合は元々苦手意識が強かったせいもあって、アカウントの作成・登録・閲覧に至るまで大変苦慮しました。そこから先へ進む際も、その時々によって長時間つながらなかったりすることも（いまだにありますので）・・・。
ただ役員ごとの役割等についても詳しく示されていますので勉強になります。

次年度ガバナー補佐エレクト候補者公表
次年度より当グループも分割となるため候補者は以下2名
・所沢東RC　野藤様
・入間南RC　大河内様

IMの日程と登録料
・日　　程　2026年2月25日(水)
・登録料　7,000円
詳細は後日改めて連絡があると思いますが、現第3グループとしてのIMは今年度が最後となると思わ

れますので、今からその日の予定を空けておいていただき、できるだけ多くの会員の方の参加をお願いします。

青少年交換関係決算報告
・所沢東RC
・入間南RC
両クラブともに良い経験をされたとの報告がありました。

毎回思うことですが、各クラブの報告や個々の方と話をする機会があると、ロータリー活動に携わる際、数の多いクラブと少ないクラブでは望まれる行動にどうしても差がでるなと思っています
最後に、来週8日の国際ロータリー第2570地区坂口孝ガバナーをお迎えしての新狭山ロータリークラブと合同のガバナー公式訪問について、その実施要項を再確認していただけますようお願いいたします。場所はいつもと同様にこちらのニックスを利用させていただきますが、開始時間が夕方からになっていますのでご注意ください。

幹事報告

〈 小島美惠子　幹事 〉

報　　告

・8月8日(金)ガバナー公式訪問について
［集合時間］
会長・幹事・入会3-5年未満の会員　16：15
その他の会員　17：00
［当日の流れ］
16：30-17：15　懇談会（会長・幹事・入会3-5年未満の会員）
17：15-17：25　集合写真撮影
17：25-18：00　食事
18：00-18：30　例会
18：30-19：00　ガバナー卓話
19：00-20：00　クラブ協議会
［服装・持ち物］
全員ロータリーバッジ着用
男性はジャケット・ネクタ着用
年度計画書持参
※ 当日は通常の例会時間とは異なりますので、お間違いないようお願いいたします。

・「ロータリーの友10月号」の特集に関するお願い
伝統的酒造りの特集をする予定をしておりますので、日本酒・焼酎・泡盛の製造に携わっている会員の方はお申し出ください。

・清水幸彦パスト会長より事務局へ扇風機の寄付
清水幸彦パスト会長より事務局に、ダイソンの扇風機（大）をいただきました。
事務局員より：今の時期は冷房が効かないのでとてもありがたく使用させていただいております。お心遣いにもとても感謝しております。

受贈会報
・飯能RC

回　　覧
・危機管理委員長より「危機管理に関する資料」
・地区事務所より「第2570地区ポリオデーのご案内」
・ロータリー文庫393号
・ハイライトよねやま
・飯能ロータリークラブ60周年記念誌

委員会報告

■ 親睦活動委員会　〈 清水幸彦委 員長 〉
8月記念日のお祝い
会員誕生・・・・・・・ 清水(武)会員　稲見会員
夫人夫君誕生・・・ 清水(武)会員　沼崎会員

卓　　話

国際ロータリー第2570地区 第3グループガバナー補佐
髙橋　和男 様

プロフィール

1961年2月14日生まれ（64才）
生まれも育ちも人間郡三芳町
地元の三芳中学校卒業後、県立高校を経て、都下の私立大学に進学
中学は柔道部、高校は吹奏楽部、大学は自動車部で青春の日々を満喫
大学は商学部経営学科
満喫し過ぎて全く学んでいなかった
現在は三芳町で一般貨物自動車運送事業・一般旅客自動車運送事業、霊柩事業、旅行業を営む
住まいは若い頃より所沢
所沢青年会議所に長期在籍後、2009年所沢西ロータリークラブに入会（今年で16年目）

本日は、補佐としての立場から**「ガバナー補佐の役割」及び「坂口ガバナーの方針とその実現への助言」を説明**し、そのあと**「ロータリアンとは何か」**ということを私なりの視点でお話をさせていただきます。これらが正しいか否かは皆さん自身で判断していただき、「もっともだ」と感じることがあり、日々の生き方に少しでも取り入れていただければ、補佐冥利に尽きます。

■ガバナーとガバナー補佐の役割とは

ロータリーのガバナーとガバナー補佐。
よく似た響きですが、役割は大きく異なります。
ガバナーは国際ロータリー（RI）や地区の方針を示し、全体の調和と方向性を導く存在です。いわば「舵取り役」です。一方で補佐は、クラブ一つ一つと向き合いながら、その活動をサポートする「伴走者」であり「通訳者」だと私は思っています。
どのクラブにも歴史があり、雰囲気があり、悩みがあります。一律に指導するのではなく、寄り添い、励まし、時には黙って見守ることも、補佐の役割だと思っています。

■坂口ガバナーの方針「強いクラブづくり」

今年度の坂口ガバナーは「強いクラブをつくる」という明確なテーマを掲げています。
ここで大切な視点があります。それは、クラブが主体であるという考え方です。ガバナーも地区も、そしてRIも「クラブを支えるために存在している」。クラブがRIのためにあるのでなく、RIがクラブのためにあるという視点を坂口ガバナーは大切にしています。
私もこの考え方に非常に共感しています。「クラブを支える」ことが補佐である私の使命です。
皆さまのクラブが元気に、楽しく、誇りを持って活動できるよう、少しでもお手伝いできたらと思っております。

■「強いクラブ」とは？

「強いクラブ」とは、単に会員数が多いクラブではなく、会員一人ひとりが誇りを持ち、積極的に参加し、地域社会やクラブ内で影響力を発揮できるクラブのことです。具体的には、以下のような特徴を持つクラブが「強いクラブ」と言えるでしょう。

1 目的意識のあるクラブ
- クラブの理念や方針が明確であり、会員がそれを共有し、実践している。
- ロータリーの四つのテストや奉仕の理念が日々の活動に反映されている。

2 会員のベクトルが揃ったクラブ
- 会員それぞれの思いや意見を尊重しながらも、クラブ全体として同じ方向（ベクトル）に向かっている。
- 会長や役員がリーダーシップを発揮し、共通の目標に向けた意識の統一が図られている。

3 活動が活発で地域に貢献するクラブ
- 地域社会の課題に積極的に関与し、奉仕活動を継続的に実施している。
- クラブの取り組みが地域から評価され、「このクラブがあるから地域が良くなる」と認識される存在である。

4 未来を見据えたクラブ
- 次世代のリーダーを育成し、継続的な発展を図っている。
- 若手会員や新人会員が定着し、ロータリーの価値を学びながら成長できる環境が整っている。
- 世代を超えた交流が活発で、全員が意見を言いやすい雰囲気がある。

※ ロータリーにおける「活性化」とは、クラブの存在意義を高め、会員がより積極的に参加し、意義ある活動を展開できる状態を指します。単に会員数を増やすだけでなく、クラブの魅力を高め、持続可能な成長を促すことが重要です。

■具体的な活性化のポイント

1 会員のエンゲージメント向上
（一般的に「関与」「約束」「制約」などを意味する言葉ですがここでは「関与」として使います。）
- 例会や活動に参加したくなる仕組みづくり。（魅力的な例会やイベントの企画）
- 会員が役割を持ち、貢献を実感できる環境を整える。

2 新しい会員の獲得と定着
- 若手・女性会員の勧誘を積極的に行い、クラブの多様性を高める。
- 新会員がロータリーの価値を理解しやすいよう、メンター制度やオリエンテーションを充実させる。

3 クラブのベクトルを揃える
- 各会員の意識がバラバラではなく、クラブの目指す方向性が明確で、全員が同じベクトルを持って活動できる環境を作る。
- 「会長だけ頑張る」のではなく、役員や委員長、一般会員も一丸となり、クラブの活性化に向けた共通の目標を持つ。

4 クラブのブランディングと広報活動
- SNSやウェブサイトを活用し、クラブの活動を積極的に発信する。
- 地域のメディアと連携し、ロータリーの存在をより多くの人に知ってもらう。

5 奉仕活動の質の向上
- 一過性のプロジェクトではなく、長期的に地域に貢献できる活動を計画する。
- 他の団体や行政との協力を深め、より大きな影響を与える取り組みを行う。

6 クラブ運営の効率化
- 会議の進行をスムーズにし、効率的な運営を心掛ける。
- デジタルツールを活用し、情報共有や会員管理を簡素化する。

■活性化を実現するためには？

活性化を実現するためには、会長のリーダーシッ

プが不可欠です。会長としてのビジョンを明確にし、会員と共有することでクラブの方向性が定まります。

1　会長としての意識改革
- 自らがクラブの模範となり、積極的に行動する。
- 会員の声に耳を傾け、チームとしての運営を心掛ける。

2　クラブ内での意識共有
- 役員や委員長と協力し、活性化のための具体的なプランを立てる。
- 例会や活動での「楽しさ」と「意義」を両立させ、参加意欲を高める。

3　クラブのベクトルを整える仕組みづくり
- 会員それぞれが自主的に活動できるよう、クラブの目指すべき方向を明確にする。
- 例会や委員会で、定期的に「クラブ目標」について話し合い、ベクトルのずれを調整する。

4　実行と検証を繰り返す
- 計画した施策を実行し、定期的に振り返る。
- 必要に応じて改善を加えながら、持続的な成長を目指す。

要するに「強いクラブ」とは、単に活発に活動しているクラブでなく、会員一人ひとりがロータリーの価値を理解し、共通の目標に向かって進むクラブです。そのためには、ロータリーの「ベクトル」を揃えることが不可欠です。方向性がバラバラなクラブでは、いくら活動を増やしても本当の意味での活性化にはつながりません。逆に、全員が同じベクトルを持って活動すれば、クラブの一体感が生まれ、ロータリーの理念に沿った「強いクラブ」へと成長していきます。

■ロータリーに「細かいルール」がある理由

さて皆さん、ロータリーにはどうしてこんなにルールが多いのでしょうか？

出席、職業分類、例会運営、規定審議、報告書、四つのテスト…。時に「ちょっと堅苦しすぎる」と感じることもあるのではないでしょうか。でも私なりにその理由をこう考えています。

ロータリーが単なる「仲良しクラブ」ではないからこそルールがある。社会的に信頼され、公益性をもつ団体として、透明性や継続性を保つためには、やはり一定の規律が必要なのです。

■ルールは目的ではなく手段

ただし、ここが大切なポイントです。 ルールを守ること自体が目的になってはいけません。

ルールはあくまでも「道しるべ」です。それを守ることで、皆が安心して活動でき、意思の疎通がスムーズになる。でも、人としての品格を損なってまで、杓子定規に運用するものではないとも思っています。

たとえば、「ちょっと遅刻しても、例会に顔を出すことの価値」。杓子定規に「出席率」を重視するより、「どうしても顔を見せたかった」という気持ちの方が私には大事に思えます。

■ロータリーが誤解されないために

私たちロータリーの活動は、外から見ると分かりにくいこともあります。時に「お金持ちの道楽」「内輪だけの集まり」と思われることすらあります。

だからこそ、ロータリアンは品格を身につけた人格者であるべきだと私は思っています。会員一人ひとりが誠実で、温かく、謙虚であれば、地域の人々から自然と信頼され、「私もあのクラブに入りたい」と思ってもらえるようになります。

■品格とはなにか?

では、「品格」とは何でしょうか。それは、その人の持つ人格的な上質さや、内面からにじみ出る立ち振る舞いの美しさ・気品を指します。もう少し具体的に分解すると、次の要素が含まれます。

■品格の具体的な要素

1　礼儀正しさ
- 挨拶や言葉使い、態度に礼節がある。
- 相手を尊重する心が表れている。

2　思いやり・配慮
- 自分本位にならず、他人の立場や気持ちを思いやる姿勢。
- 必要以上に自己主張をせず、空気を読む力。

3　落ち着き・配慮
- 感情に振り回されず、冷静に対処できる。
- 慌てず騒がず、堂々としている。

4　謙虚さ
- 自慢しない。驕らない。
- 失敗を素直に認め、学ぶ姿勢がある。

5　節度と品位
- 派手過ぎず、下品でない服装や言動。
- 時、場所、相手にふさわしいふるまい。

6　教養と知性
- 言葉選びや会話に深みがある。
- 書物や経験によって磨かれた人間的深さ。

7　責任感と誠実さ
- 自分の言動に責任を持ち、約束を守る。
- 嘘をつかず、真摯に行動する。

※「品格」は、外見ではなく「にじみ出るもの」
高級な服を着ていても態度が横柄であれば品格がないと言われますし、質素な服装でも言葉や所作に品があれば「品格がある人」と感じさせます。

※「品格」がある人の印象
一緒にいると安心できる。
誰に対しても公平で敬意を払っている。
周囲に対して良い影響を与えている。

■品格を養うために実行すべき10の習慣

1　挨拶と感謝を丁寧にする
- 「おはようございます」「ありがとう」「おかげさまで」など、基本的な挨拶・感謝の言葉を気持ちを込めて伝える。

2　言葉使いを意識する
- 汚い言葉や乱暴な口調は避け、穏やかで丁寧な日本語を心掛ける。

・「でも」「どうせ」「あの人が悪い」といった否定的な言葉を減らす。

3　自分を客観視する
・自分の言動が相手にどう映るか、場にふさわしいかを一歩引いて考える。
・感情的になりそうなときこそ「間」をとる習慣を身に着ける。

4　他人の話を最後まで聞く
・相手が話している途中で口を挟まず、共感と関心を持って耳を傾ける。
・相槌やうなずきも意識する。

5　姿勢と所作を整える
・背筋を伸ばし、歩き方・座り方にだらしなさが出ないように意識する。
・物を扱うときは「静かに・丁寧に」行う。

6　清潔感を保つ
・洋服や靴、髪、爪などの身だしなみに気を配る。
・高価なものより「清潔で整っているか」に気を使う。

7　約束や時間を守る
・小さな約束でもきちんと守ることで信頼が積み重なり、品格ある人として認められる。
・遅刻・ドタキャンをしない。

8　弱い立場の人にこそ丁寧に接する
・店員や部下、子供など、自分より立場が弱い相手への接し方に本当の品格が表れる。

9　学び続ける姿勢を持つ
・読書や新聞、人との対話を通じて教養や知識を深める。
・特に日本文化や歴史への理解は、品格を育てる土台になる。

10 見返りを求めず、良い行いをする
・人が見ていなくても、ごみを拾ったり、席を譲ったりする。
・「徳」を積む行動を日常的に行う。

※ 品格は「育ち」や「学歴」ではなく、 日々の言動の積み重ねです。特別なことをするより、「人として当たり前のことを当たり前に行う」姿勢が、まわりからの信頼につながります。また、品格は人から与えられるものではなく、自ら築き上げていくものです。言葉・態度・心構えのすべてがつながって、周囲に「この人は信頼できる」と思わせる。それが本当の品格です。

■感謝が人を若くする

その中でも特に「感謝の気持ち」はとても大切です。実は感謝できる人は年齢に関係なく若々しいのです。「ありがとう」「おかげさま」という言葉を自然に言える人は、周囲に明るさを与え、良い空気をつくります。実年齢ではなく、感謝できる人こそ心が若い人です。皆さんの周りにもそんなロータリアンが必ずいるはずです。

■ロータリーは「学びの場」

ロータリーは、私にとって「人生の後半に出会った最高の学校」です。でも普通の学校と違って、ここには先生もいませんしテストもありません。自分で課題を見つけ、自分で考え、自分で成長していく場所です。正解は一つではありません。他クラブの成功事例を真似ても、うまくいかなこともあります。大事なのは、「自分達らしさ」を大切にしながら、学び続ける姿勢だと思います。

■行動を起こすことの価値

坂口ガバナーがよく言われるのは、「まず行動すること」です。やる前から「無理だ」「難しい」と思うのではなく、「どうしたらできるか？」を考える。頼まれた役はなるべく引き受けてやってみる。そうした小さな行動が、クラブを元気にし、仲間を動かします。

■できる人ができることを、真剣に

会員はそれぞれ年齢・経歴を含め、まったく違う背景や個性を持っています。でありますので、すべての会員が同じように活動できるわけではありません。でも、「できる人が、できることを、真剣にやる」。それで充分です。真剣な姿は人を動かし、連鎖を生みます。それこそが「強いクラブ」をつくる力になるのだと、私は信じます。

■結び

原稿棒読みのつたない卓話でしたが、ご清聴ありがとうございました。
ガバナー補佐という立場ではありますが、皆様の活動の現場に寄り添い、微力ながら支えていければと思っております。共に学び、共に笑い、共にクラブを育てていく仲間として、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

ご報告　本日11時より、会長・幹事同席の下、髙橋和男ガバナー補佐による関係書類点検を行いました。無事終了いたしましたので、会員の皆様にご報告申し上げます。

ニコニコボックス

〈 田端都女子　副SAA 〉

江原会員　国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様、お忙しいなかお越しいただきありがとうございます。本日の卓話の時間をよろしくお願いいたします。

小島会員　ガバナー補佐髙橋和男様、本日は訪問ありがとうございます。ご指導宜しくお願い致します。

寳積会員　8月1日、本日は水の日、冷たい水で涼をとり、心を洗い、猛暑をしのぎましょう。国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様、ようこそおいで下さいました。卓話楽しみにしておりました。

稲見会員　第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様、ようこそ当クラブにおこし下さいました。御指導よろしくお願いします。

稲見会員　誕生日祝、ありがとうございます。

小林会員　今年の夏は、いつにも増してサルスベリの花が早くから元気に咲いている気がしています。本日は、髙橋ガバナー補佐、ようこそおいで下さいました。よろしくお願い致します。

栗原会員　髙橋ガバナー補佐様、ようこそ狭山中央RCに来ていただきました。今日は御指導宜しく御願い申し上げます。

宮岡会員　髙橋ガバナー補佐、本日は御苦労様です。よろしくお願い致します。

沼﨑会員　八月には妻の誕生日が有ります。いつも御指導いただいておりますが、何時迄続くのかとこのごろ心配しております。お祝いをいただき有難うございます。

清水(武)会員　夫婦とも8月生れです。私は81才になります。妻とは一回りの年の差で、最近は元気の違いを感じる事が多くなりました。

清水(幸)会員　第3グループガバナー補佐髙橋和男様、本日はお忙しいなかおこしいただきありがとうございます。よろしくお願い致します。

田端会員　国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様、本日はありがとうございます。どうぞご指導下さい。

渡邉会員　国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐髙橋和男様、狭山中央RCへお越し頂き有難うございます。本日はお世話になります。どうぞご指導のほど宜しくお願い致します。

定例理事会（例会終了後）

〈 出席数 ： 理事15名中 ⑭名 〉

- **9月、10月のプログラムについて**
  承認
- **ウクライナ戦争孤児支援食堂プロジェクトの協力について**
  クラブ活動費より一口50,000円を協力する
- **事務局コピー機の部品生産終了について**
  ㈱ホワイトシステムズの見積もりどおり6年間のリース契約とする
- **11月の親睦旅行日について**
  日　　程：11月15日(土)～16日(日)
  交通手段：バス旅行
  上記にて㈱ワールドプランニングオフィス・関様に再度プランを依頼
- **狭山市中学生環境作文コンクールについて**
  今年度も協力を継続する

次回例会予定

8 月 15 日(金)	例会取り止め
8 月 22 日(金)	通常例会 第 2 副 SAA:　清水(武)会員 清水(幸)会員 卓　　話:　狭山ケーブル㈱TV 伊田　淳様
8 月 29 日(金)	例会取り止め